

# 令和4年度共通テスト問題分析と対策

## 問題の特徴

大学入学共通テストの問題の特徴は次のようにまとめられる。

- 「リーディング」「リスニング」とともに、**実際のコミュニケーションを想定した明確な目的や場面、状況の設定が重視**されている。
- 「リーディング」と「リスニング」の配点は均等（100点・100点）。
- 「リーディング」では、**様々なテキストから概要や要点を把握する力や必要とする情報を読み取る力等**が問われている。
- 「リスニング」については、**生徒の身近な暮らしや社会での暮らしに関わる内容について、概要や要点を把握する力や必要とする情報を聞き取る力等**が問われている。
- 「リスニング」の音声は、**多様な話者による現代の標準的な英語が使用され、読み上げ回数は、1回読みと2回読み**の両方の問題を含む構成で実施される。

## 共通テスト本試験 問題の出題内容

- リーディング** ・試験時間は80分。100点満点の6大問構成。  
 ・すべての大問が読解問題で、素材文の総語数は約4,500語。

大問 (配点)	出題内容	素材語数	出題概要
第1問 (10点)	A 料理本	約140語	「ブラジル産の4種の果物」についての説明文を読んで、必要な情報を読み取る。
	B ウェブサイト	約260語	「動物園のキリンの名付けコンテスト」についての記事を読んで、必要な情報を読み取る。
第2問 (20点)	A 案内	約320語	「大学の図書館の利用」についての案内を読んで、概要や要点をとらえたり、事実や意見を読み取ったりする。イギリス設定。
	B 記事	約260語	「ペットを飼うこと」についての学生新聞の記事を読んで、概要や要点をとらえたり、複数の情報を整理したりする。イギリス設定。
第3問 (15点)	A ブログ	約300語	「日本文化を扱うイベント」についてのブログを読んで、概要や書き手の心情を把握する。イギリス設定。
	B 記事	約400語	「英国の3つの山に登る挑戦」についての記事を読んで、出来事を時系列に把握したり、概要を把握したりする。イギリス設定。
第4問 (16点)	複数素材と図表	約530語	「大学入学時の家電購入」についての2人の学生ブログと図表から、複数の情報を整理して必要な情報をつかんだり、概要を把握したりする。
第5問 (15点)	伝記	約710語 (プレゼンテーションメモ含む)	「電子式テレビを発明したフィロ・ファーンズワース」に関する英文を読んで、プレゼンテーションの骨子を完成させる形式で、出来事を時系列に把握したり、概要や要点を把握したりする。
第6問 (24点)	A 説明文	約790語 (要約メモ含む)	「朝型の人と夜型の人の違い」についての記事を読んで、要約のメモを完成させる形式で概要や要点を把握する。
	B 説明文	約780語 (プレゼンテーションポスター含む)	「プラスチックのリサイクル表示の意味」についての英文を読んで、プレゼンテーション用のポスターを完成させる形式で概要や要点を把握する。

- リスニング** ・試験時間は60分（うち解答時間は30分）。100点満点の6大問構成。  
 ・聞き取る語数は約1,530語。平均音声速度は約140wpm。  
 ・6大問中、第1問・第2問は2回読みで、第3問～第6問は1回読み。  
 ・アメリカ英語以外の読み上げも行われた。

大問 (配点)	出題形式	音声速度 (wpm)	読み上げ回数	出題概要
第1問 (25点)	A 短文・英文選択	約170	2回	身の回りの事柄に関する短い発話の聞き取りを通じて、情報を把握する。
	B 短文・イラスト選択	約170	2回	身の回りの事柄に関する短い発話を聞き、それに対応するイラストを選ぶことを通じて、発話内容の概要や要点を把握する。

第2問 (16点)	短会話・イラスト選択	約150	2回	身の回りの事柄に関する短い対話を、場面の情報とイラストを参考にしながら聞き取ることを通じて、必要な情報を把握する。
第3問 (18点)	短会話・Q&A 選択	約140	1回	身の回りの事柄に関する短い対話を、場面の情報を参考にしながら聞き取ることを通じて、概要や要点を目的に応じて把握する。
第4問 (12点)	A 問18～21 モノローグ・イラスト並べ替え	約150	1回	必要な情報を聞き取り、イラストを並べ替えることを通じて、話し手の意図を把握する。 〈出題内容〉 クリスマスの思い出 (音声は約90語)
	A 問22～25 モノローグ・図表完成	約130	1回	必要な情報を聞き取り、図表を完成させたり、分類したりすることを通じて、話し手の意図を把握する。 〈出題内容〉 衣類の整理 (音声は約80語)
	B モノローグ・条件に基づく選択	約120	1回	複数の情報を聞き、最も条件に合うものを選ぶことを通じて、状況・条件に基づき比較して判断する。 〈出題内容〉 読書会で読む本についての4人の説明 (音声は4人合わせて約160語)
第5問 (15点)	モノローグ・ワークシート完成、内容把握	約120	1回	身近な話題や知識のある社会的な話題に関する講義を聞きメモを取ることを通じて、概要や要点をとらえ、聞き取った情報と図表から読み取れる情報を組み合わせて判断する。 〈出題内容〉 新しい働き方について (音声は約330語)
第6問 (14点)	A 対話文・Q&A 選択	約140	1回	身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、話者の発話の要点を選ぶことを通じて、必要な情報を把握し、それらの情報を統合して要点を整理、判断する。 〈出題内容〉 料理の作り方について (音声は約160語)
	B 会話文 (話者4人)・内容把握	約120	1回	身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、それぞれの話者の立場を判断し、意見を支持する図表を選ぶことを通じて、必要な情報を把握し、それらの情報を統合して要点を整理、判断する。 〈出題内容〉 エコツーリズムについて (音声は約230語)

### 共通テスト英語 (リスニング) に向けた学習の POINT

- 類題演習を行い、出題形式に慣れておこう！  
設問形式ごとに何が求められているかを瞬時に把握することが必要。類題演習を行い、問題の形式に慣れておこう。
- 1回で聞き取る練習をしておこう！  
第3問以降は、音声の読み上げ回数が1回である。特に第5問は、約280語の長い講義を聞いて問いに答えたあと、約50語の講義の続きを聞きながら図表の内容を確認し、質問に対する選択肢を読まなければならない。音声を聞くのは1回だけなので、聞き逃すことはできない。英文の内容を1回で聞き取る練習をしておくことが必要。
- 情報処理の力を身につけよう！  
複数の情報を聞いて判断したり、聞いた英文と図表資料とを合わせて考えたり、共通点と相違点を整理して見極めたりするなど、多面的に情報を処理する力が求められている。
- 効率的なメモの取り方を身につけよう！  
特に読み上げ回数が1回の問題では、聞き取った内容を簡潔にメモしておくことが必要。日頃から、メモを取りながら聞く習慣を身につけておこう。数値などの重要情報をメモする際は、簡略化したり記号化したりして時間をかけすぎないことも大切。同時に、情報の関係性がわかるようなメモの取り方を身につけておくことで得点に結びつけやすくなる。